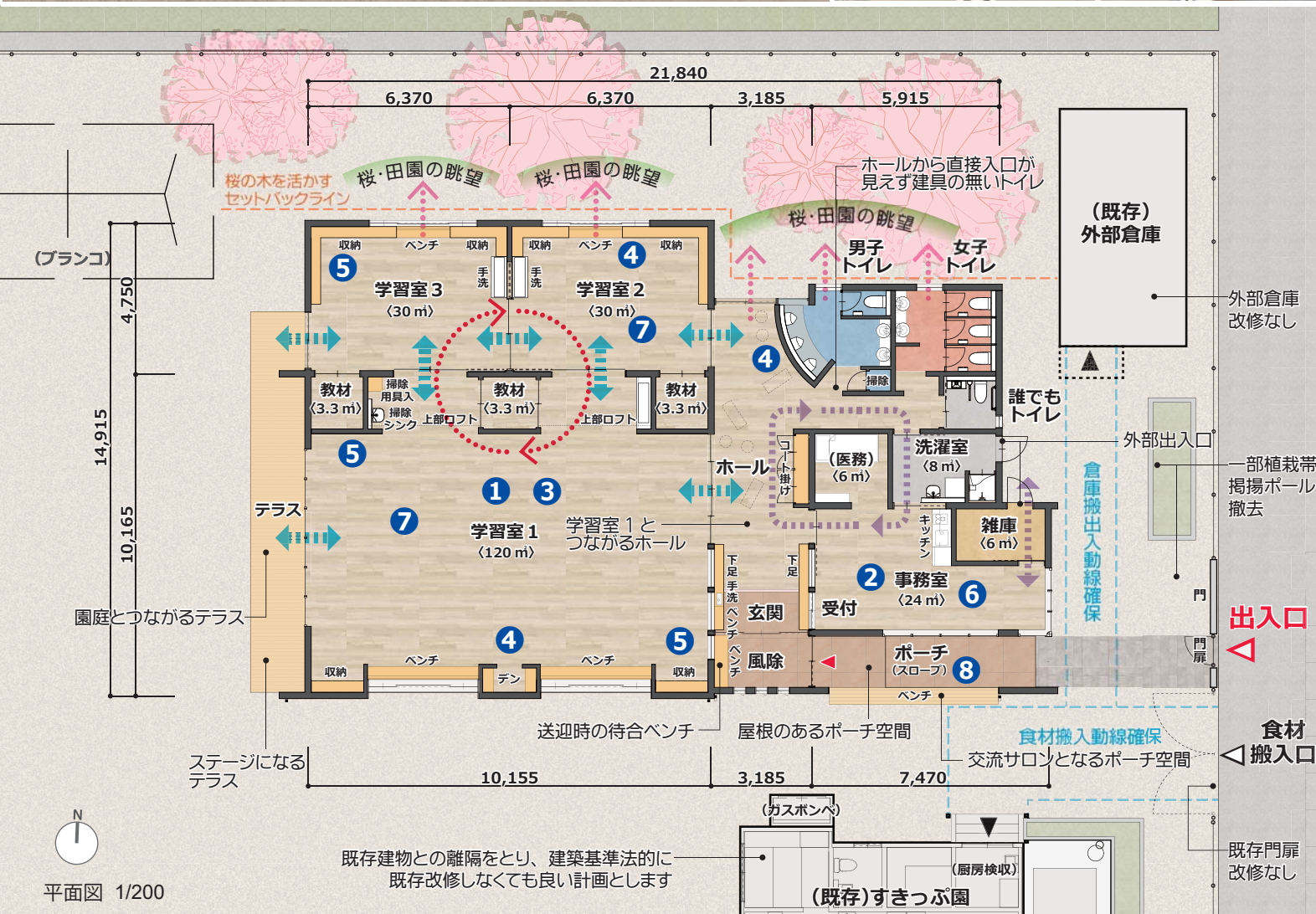
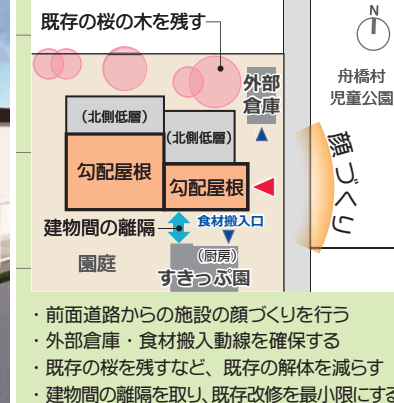


皆でつくる ふなはしの「いえ」



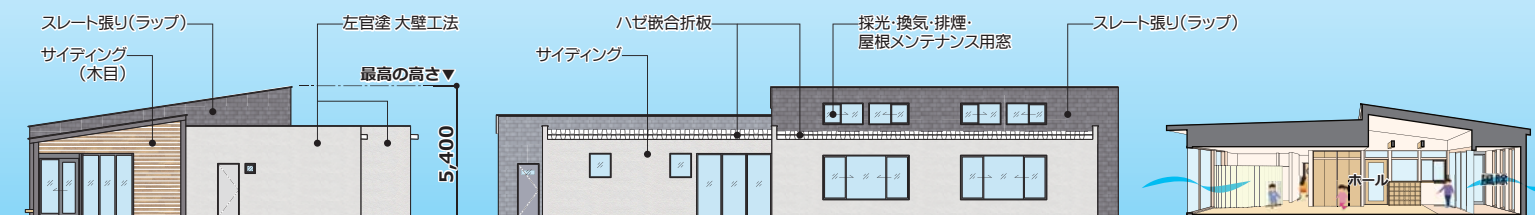
配置の考え方

新たな学童保育の顔づくり



仕上げ表

■外部仕上げ	■内部仕上げ	〈床〉	〈壁〉	〈天井〉
屋根：ハゼ嵌合式折板・嵌合立平葺き カラー SGL 銅板	学習室	フローリング 二重床	壁紙 一部、杉羽目板張	石膏吸音ボード、木梁現し
外壁：スレート張り(ラップ)・サイディング・左官塗 大壁工法	ホール・事務室	フローリング	壁紙	石膏吸音ボード
計画概要	教材・雑庫・洗濯・WC	長尺塩ビシート	壁紙	化粧石膏ボード
建築面積：314㎡	玄関	磁器質タイル	壁紙	石膏吸音ボード
延べ面積：299㎡	風除室・ポーチ	磁器質タイル	スレート張り(ラップ)	ダライイト軒天(木目)
(予算内で創る施設)				
構造・規模：木造・平屋建て				
最高の高さ：5.4m				
耐火の種別：準耐火(外壁耐火構造)				



東面立面図 1/300

北面立面図 1/300

断面図 1/300

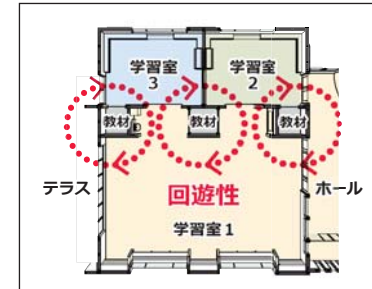
設計の考え方

- 既存の桜の木を活かした施設・・・木を切らない、枯らさない施設配置／樹木への日当たりに配慮した屋根形状
- 既存建物の景観になじむ施設・・・勾配屋根とフラット屋根の組み合わせ／落ち着いた温かみのある色彩計画
- こどもや地域の人を迎える施設・・・明るく開放的な入口／木をふんだんに使った内装

私たちは舟橋村学童保育室のコンセプトを十分に理解しながら、皆でつくる ふなはしの「いえ」をテーマに地域に愛される施設づくりを行います

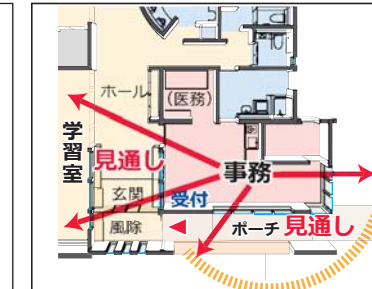
安心で安全な施設

①行き止まりのない回遊空間



行き止まりをなくして、こどもが自由に動き回ることができる楽しい施設をつくれます

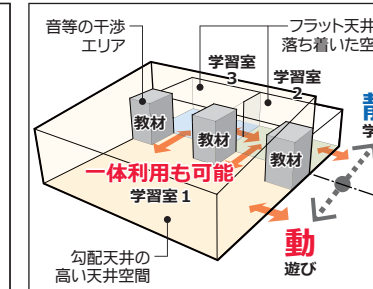
②見守りしやすい間取り



各部屋の間仕切壁には窓をたくさん設けて、常にこどもの見守りができるようにします

柔軟な使い方ができる施設

③タイプの異なる学習室



「学習と遊び」「低学年と高学年」など目的毎に使い分けできる学習室をつくれます

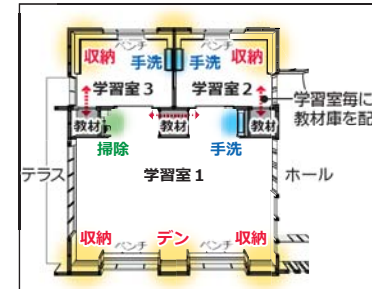
④子どもの居場所づくり



「大勢で遊ぶ」「一人学習」「心地よいトイレ」等、こどもが好きな居場所を点在させます

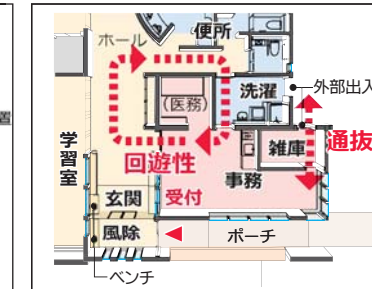
スタッフにも優しい施設

⑤見守りを助ける配慮



教材庫を学習室ゾーンに分散配置することでこどもを見守りながら学習準備ができます

⑥機能集約された事務スペース



事務室周囲に水廻りや雑庫をまとめ、スタッフ動線を短くして作業効率を高めます

地域で育む施設

⑦居心地よい木の内部空間



施設内は効果的に木を使用した内装とし、地域に親まれる温かみのある場にします

⑧交流が生まれる交流サロン



アプローチ動線のポーチは地域住民が集まる居心地良い交流サロンとして計画します

自由な活動が可能な施設

自由な活動ができる皆でつくる「いえ」づくり



断面図 1/120